

過去の出題傾向について確認しておこう！

## 阪大入試研究[数学(文系学部)]

### ▶ 出題一覧表

過去10年間の大阪大学の入学試験(数学(文系学部))で、出題された分野を次の表にまとめた。優先順位を付けて学習するのは是非活用してほしい。

分野名		2016	2015	2014	2013	2012	2011	2010	2009	2008	2007	
数学 I	数と式	①										
	集合と論証											
	2次関数	②					②				①	
	図形と計量		③									
★データの分析	★データの分析											
	場合の数と確率	③			②	①		③	③		②	
	★整数の性質	①				②	①	②				
数学 A	図形の性質		③									
	方程式・式と証明		①	①						②		
	図形と方程式		②	①	①	③	②	①, ③			③	
	三角関数	③		②								
	指数関数・対数関数				②		①	②				
数学 II	微分法と積分法	②	②	③	③	①, ③	②	①	①, ③	②, ③	①	
	数列											
	数学 B	ベクトル		③				③		②	①	③

★は教科書の単元として、2015年度入試から新たに加わった分野

### ▶ 分析と対策

大阪大学入試の数学(文系)には、

1. 複数の分野にまたがる融合問題が多い
2. 論証問題が比較的多く出題される
3. 微積分からの出題が最も多く、次いで図形と方程式、ベクトル、確率からの出題が多い

などの特徴がある。各分野の基礎・基本を完全理解した上で、

1. 別解などを利用し、様々な視点から条件を捉え、アプローチする柔軟性を身に付ける
2. 結論に至るまでの流れを把握した上で、論理的に欠陥のない答案を作る練習をする
3. 頻出分野の出題内容を整理し、重点的に類題の演習を重ねる

などを重視して学習に取り組んでもらいたい。

また、過去には、教科書にある公式の証明が出題されたこともある。公式の証明で使う手法は他の問題に応用できることも多いので、漏れなく理解しておこう。